

みかんの里資料館(愛称:まなぼうかん)は、かつての西小学校大福寺分校を活用して作られました。

昭和40年頃の三ヶ日町立西小学校大福寺分校

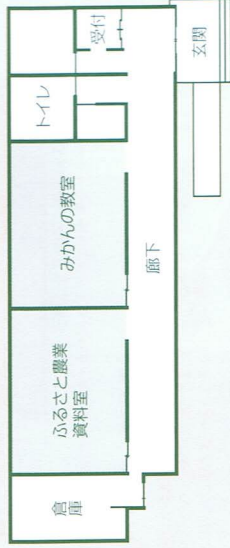
大福寺分校は昭和26年4月に三ヶ日小学校大福寺分校として創立。教室は1年生と2年生だけの2つで、昭和30年の町村合併により西小学校大福寺分校と改称されました。48年間に及び、その歴史は900名以上の生徒の学舎として残りましたが、平成11年3月に閉校となりました。



現在の「みかんの里資料館」

みかんの里資料館は、静岡県田園空間整備事業の補助を受けて建設。屋根と外壁を一新し、想定される東海地震でも倒壊しないように基礎も全面的に補強しました。建物内部の教室、黒板等はそのままの状態で分枝当時の面影を残し、リニューアル活用したものです。

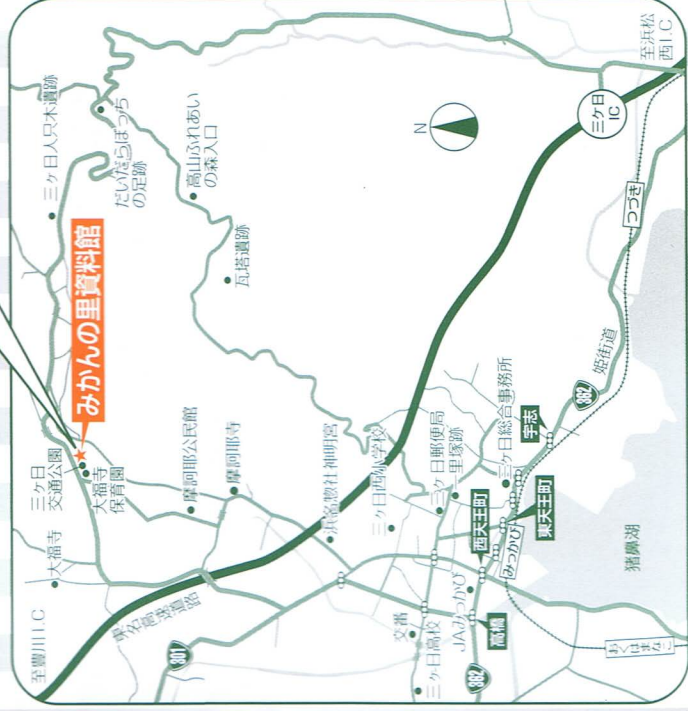
館内配置図



- 「みかんの教室」では三ヶ日みかんの歴史、栽培方法等を展示しています。
- 「ふるさと農業資料室」では懐かしい農機具等を展示しています。
- 男女別の水洗トイレと多目的トイレの設備があります。
- 駐車場は約10台。車椅子の方もご利用でき、館内はバリアフリー仕様。
- 入館料/無料
- 開館時間/午前9時から午後5時まで
- 休館日/毎週木曜日と12月29日から1月3日まで

資料館ご案内図

- お車でお越しの方は
- 車名三ヶ日インターを出てすぐ左手折し、大台峠を越えるルートは約15分。
- 車名三ヶ日インターを出て右方向に向かい、最初の標号を右折し、国道362号線を三ヶ日町方面に。JAみかんの次の標号を右折し、大福寺方面へ向かうルートは約20分。
- 天竜浜名湖鉄道三ヶ日駅からタクシーで約10分。



みかんの里資料館

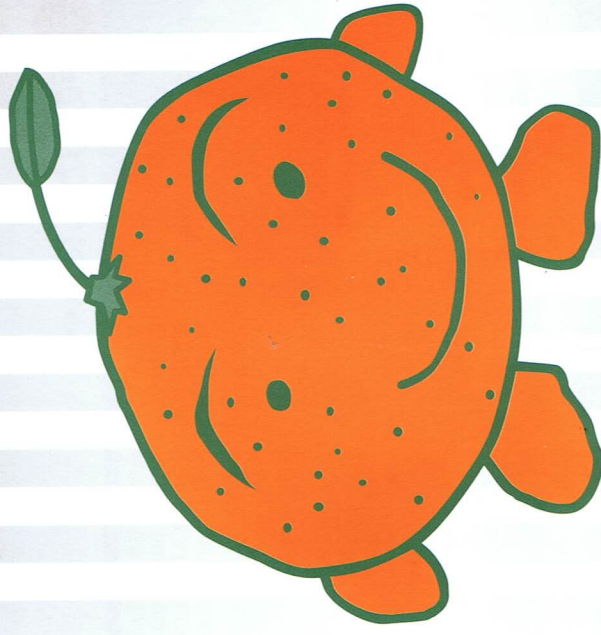
浜松市三ヶ日町福長70番地の20
TEL053-524-3751

浜松市三ヶ日総合事務所 産業振興課

TEL053-524-1115

平成19年4月1日から浜松市北区役所での対応となります。
浜松市北区役所 産業振興課 TEL053-523-1113

味わってみませんか、
みかんの里のノスタルジー。
ここに来れば、三ヶ日みかんの
すべてがわかります。



みかんの里のまなぼうかん

浜松市三ヶ日町みかんの里資料館

熱い情熱と温暖な気候が育む、日本一の三ヶ日みかん。

浜松市三ヶ日町は温暖な気候に恵まれ、とくに浜名湖に面した丘陵地は日当たりも排水性もよいことから、みかん栽培には絶好の環境となっています。このような中で、三ヶ日では昔から温州みかんが作られています。中でも、青島温州は市町村別の生産額・面積・出荷量とも日本一の実績を誇っており、糖度と酸味が絶妙にとけあう、その味わいは全国的にも高い評価を受け、これまで数々の賞を受賞しています。質・量とも日本一の三ヶ日みかん、それは子孫々々とみかん作りに励む、人々の熱い思いの結晶なのです。

江戸のむかしに……



▲昭和40年代のみかん収穫風景



現在のみかん収穫風景▶



▲三ヶ日みかん

オートメーションによる選果場

農家から出荷されたみかんはセンサーにより、ひとつひとつを選別、サイズ、糖度、形などの品質ごとに厳しく選別しています。



昔の選果機 (体験できます)



▲組合選果場に収穫したみかんを牛車や荷車を引いて峠を越え、市場まで売りに行くという苦労を重ね……。今では「三ヶ日みかん」ブランドのもと、出荷組合によるスピードイーターな出荷システムへと進化しました。

峠を越えて……

農機具の今昔

摘み取ったみかんを腰ごこに入れ、竹で編んだ「ぼうら」に移し、大八車、リヤカー、オート三輪で運んだ昔、30kgにもなる「ぼうら」を抱いて斜面を往復する車労働は大変なものでした。



▲収穫用「ぼうら」と大八車



▲みかんの花

スピードスプレーヤー (通称:SS)による防除

病害虫防除のための農薬散布はスピードスプレーヤーやスプリングラーを適正に使うことで、より迅速に、よりラクに。しかし昔は「手押し式噴霧器」で、みかんの木の一本一本に噴霧する作業。夏は汗かく、冬は手足がこごえるといふ、みかん作りの中でも最もつらい仕事でした。



▲スピードスプレーヤー

▲手押し式噴霧器 (体験できます)

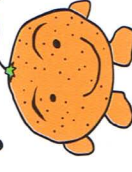
《まなぼうかんは……》

みかんの里資料館(愛称:まなぼうかん)の展示・運営は「みかんの里資料館企画グループ」と「郷土を語る会」をはじめ、地元自治会、農家、農協などのみなさんによって支えられています。これからは四季を通じて各種イベントの開催、みかんや農業に関するいろいろな講座を計画しており、市民の発想を生かした「まなぼう」をつつ進化していく資料館をめざします。



《このマークは……》

まなぼうかん



平成18年10月の「みかんの里資料館」開館に伴い、シンボルマークと愛称を公募。1048名の応募作品から、シンボルマークは三ヶ日中学校3年生(倉嶋二階)、愛称「まなぼうかん」は三ヶ日東小学校3年生(山口真翠)さんの作品が選ばれました。ちよっとユニークで、可愛いシンボルマークと親しみやすい愛称をまなぼうかん……!